

# 質疑 あれこれ

9月議会に上程された議案の中から主な質疑、賛成・反対の討論が繰り広げられたものを要約してお知らせします。

## ◆総務建設産業委員会◆

**問** 町道路線認定表示は住宅地図を用いているが、都市計画図に基づいて表示しなければならないのではないか。

**答** 認定したものは全部測量する。都市計画図で表示しなければならないという規則の認識はない。精度の高い表示をしてい

**問** 町民税、法人町民税は、予算と比較するとどうか。

**答** 町民税は1億円程減る。法人町民税は予算より増える見込。

**問** 浄化槽の高率補助制度創設とは。

**答** 公共下水道第4次認可以後の平成24年度に検討

して、高度処理浄化槽に補助していきたい。

**問** 池田温泉の経営状況はどうか。新館建設費の返済は。

**答** 平成21年度、4千2百万円の黒字。新館の借入返済額は年間約5千万円、建設費約4億8千万円の6割をこの4年間に返済した。

**問** 公有財産建物調査及び財産台帳整備で、実際は

土地、建物とも面積が多くあるのはなぜか。又決算書が変わるのか。

**答** 土地は約136万㎡集計落ちがあったが、道路関係と池田山の町財産分である。

建物は約4千㎡落ちがあった。主に学校、保育園関係であった。これは決算書には22年度分に反映する。

**問** 養老鉄道存続補助金はいつまで出すのか。人口割では町の負担は、いく

らふえるのか。又、収支決算書は出ているのか。内容はどうか。

**答** 補助金は22年度まで、来年以降については協議中。人口割では町負担は260万円ふえて3千661万円くらいになる。決算書によると輸送人員が18年比53万人減、収支では20年比6千5百万円の減で21年度の営業損益で8億8千6百万円の赤字となっている。沿線市町の支援3億円を引くと、近鉄の負担金は約5億8千万円。



下水道管の設置風景